

平成27年川俣町議会第10回臨時会会議録

平成27年川俣町議会第10回臨時会は、10月5日川俣町役場議場に招集された。

1. 応招議員は、次のとおりである。

1 番 村 上 源 吉 君	2 番 高 橋 道 弘 君	4 番 嶋 原 利 光 君
5 番 高 橋 道 也 君	6 番 菅 野 清 一 君	7 番 斎 藤 博 美 君
8 番 菅野意美子君	9 番 新 関 善 三 君	10 番 菅 野 正 彦 君
11 番 佐藤喜三郎君	12 番 五十嵐謙吉君	13 番 高野善兵衛君
14 番 石 河 清 君	15 番 遠 藤 宗 弘 君	16 番 黒 沢 敏 雄 君

2. 不応招議員は、次のとおりである。

3 番 高橋真一郎君

3. 出席議員は、次のとおりである。

応招議員と同じである。

4. 欠席議員は、次のとおりである。

不応招議員と同じである。

5. 地方自治法第121条の規定により、説明のため出席した者は、次のとおりである。

町 長 古 川 道 郎 君	副 町 長 伊 藤 智 樹 君
総 務 課 長 佐 藤 広 一 君	企画財政課長 佐 藤 真 寿 夫 君
町民税務課長 羽 賀 洋 一 君	会 計 管 理 者 高 野 誠 市 君
保健福祉課長 丹 野 雅 直 君	建設水道課長 斎 藤 和 弘 君
原子力災害対策課長 宮 地 勝 志 君	産 業 課 長 寺 島 喜 美 夫 君
教 育 委 員 長 佐 藤 捷 善 君	教 育 長 神 田 紀 君
教 育 次 長 佐 藤 修 一 君	生涯学習課長 増 賀 喜 芳 君
総務課長補佐 大 内 彰 君	

6. 職務のため出席した者は、次のとおりである。

議会事務局長 高 橋 清 美 書 記 長 岡 健 一

7. 会議事件は、次のとおりである。

会議録署名議員の指名

会期の決定

町長提案要旨の説明

議案第 98号 平成27年度川俣町一般会計補正予算（第5号）

議案第 99号 平成27年度川俣町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

◎開会及び開議の宣告

○議長（黒沢敏雄君） 皆さん、こんにちは。ただいまの出席議員は15人です。定足数に達しておりますので、平成27年第10回川俣町議会臨時会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。（午後2時00分）

◇

◇

◇

○議長（黒沢敏雄君） 日程第1，会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第125条の規定により、議長において、1番議員 村上源吉君、15番議員 遠藤宗弘君を指名いたします。

◇

◇

◇

○議長（黒沢敏雄君） 日程第2，会期の決定を議題といたします。

本臨時会の会期、議事運営について、議会運営委員長から報告いたします。石河議会運営委員長。

○議会運営委員長（石河 清君） 皆さん、こんにちは。本日の平成27年第10回議会臨時会開催に当たり、10月1日に議会招集の告示がございました。したがって、1日に議会運営委員会を開催し、町当局から臨時会における付議事件の概要について報告を求め、議事日程等について審議をいたしました。その結果、本臨時会の会期は、本日1日と決定をいたしました。

議事の日程であります。町長から提案要旨の説明を受けた後、付議事件2件について、審議・採決を行うことといたしました。議員各位のご協力をお願いいたしまして、報告といたします。

○議長（黒沢敏雄君） ただいま報告いたしました日程でご異議ありませんか。

（「異議なし」という声あり）

○議長（黒沢敏雄君） 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

◇

◇

◇

○議長（黒沢敏雄君） 日程第3，町長から提案要旨の説明を求めます。町長。

ここで提案要旨を配付いたします。（提案要旨配付）

○町長（古川道郎君） 皆さん、こんにちは。本日、ここに、平成27年第10回川俣町議会臨時会を開催いたしましたところ、議員の皆様には、大変お忙しい中、ご参集を賜りましたことに、心からお礼を申し上げます。

また、9月10日から11日の関東・東北豪雨によりまして、被害に遭われました町民の皆さん方に改めてこの場から、お見舞いを申し上げます。

さて、本臨時会に提出いたします案件は、補正予算の議案が2件で、9月10日から11日の関東・東北豪雨に伴う住宅や宅地関連災害に加え、農地・農業用施設、林業施設、土木施設、簡易水道施設等の災害復旧に要する事業費を計上し、早急に、これら災害復旧に取り組むものが主な内容でございます。

今回の豪雨災害は、台風から変わった低気圧に向かって、南から流れ込んだ湿った風と、日本の東海上を北上していた台風17号の周辺から流れ込んだ湿った風の影響

により、南北に連なるライン状の降水帯が次々と発生し、関東と東北の広範囲で記録的な大雨となったものでありまして、この豪雨により、本町でも河川の氾濫や浸水、土砂崩れや道路の崩落など多くの被害が発生し、62名の方が集会所等に自主避難されました。

被災された町民の皆様には、衷心よりお見舞いを申し上げます。

幸い、人的な被害はございませんでしたが、東日本大震災からの復旧・復興を進める集中復興期間のさなか、近年においては、平成24年4月の暴風災害、平成26年2月の豪雪災害と、大規模な自然災害が連続して発生しております。

町では、これら、大規模な自然災害の復旧費に対しまして、町単独の宅地関連災害復旧事業費補助金により、被害を受けた町民の皆様の災害復旧費を補助してまいりましたが、度重なる災害復旧への対応や、今回の豪雨災害では、宅地関連の災害に加え、多くの農地・農業用施設などでも災害が発生している現状もあり、復興需要による資材費及び労務単価の上昇を踏まえまして、このたびの関東・東北豪雨に伴う災害復旧に要する費用に対しては、町単独補助金の補助率や補助金上限額の引き上げなどにより、災害復旧の促進を図ることといたしました。

また、町で取り組む農林業施設や土木施設などの復旧事業につきまして、町財政では対応が困難で、国の財政支援が不可欠のため、激甚災害指定を国に働きかけ、復旧事業費に対する国の補助率のかさ上げを強く求め、この甚大な豪雨による災害復旧に全力で取り組んでまいりますので、議員皆さんの御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

補正予算の詳細につきましては、各担当課長に、説明をいたさせますので、ご審議の上、議決を賜りますようお願いを申し上げます。提出議案要旨の説明とさせていただきます。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

◇

◇

◇

○議長（黒沢敏雄君） 日程第4，議案第98号「平成27年度川俣町一般会計補正予算（第5号）」を議題といたします。

当局の説明を求めます。企画財政課長。

○企画財政課長（佐藤真寿夫君） 議案第98号、平成27年度川俣町一般会計補正予算（第5号）について説明した。

○議長（黒沢敏雄君） これから、本案について質疑に入ります。質疑ありませんか。

○2番（高橋道弘君） ただいま、町長から提案要旨の説明を受けたわけでございますが、これを見ますと、真ん中辺から、幸い人的な被害はというところから始まって、災害復旧の促進を図ることといたしましたと書かれているんですけど、ここの間の話というのは、9月議会最終日に、議会が全会一致で決議をして、要望書を出した中身そのものなんですね。だけど、議事録にはこのまま行きますと、議会が要望して、町が検討してこうなったということにはなっていないじゃないですか。全く町長が議会の要望は踏まえていないということにもなるんだ、これね。ですから、そこはやっぱり議

会が全会一致で要望書を出して、その結果ですよ、補助率の増補にしても、3分の2、30万、50万の話にしても、もともとは議会が要望した3分の2、50万というのがもとになって議論がされて、この補正予算の提出に至ったわけでありますから、やっぱり後世に議事録を残す上では、そこはきっちりと町長のお言葉から、私はいただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。

○議長（黒沢敏雄君） 当局の答弁を求めます。町長。

○町長（古川道郎君） 答弁申し上げます。ただいま2番議員からご質問がございましたが、今のご質問のとおりでございます。議会のほうから特別決議をいただきました。町では9月定例議会の最終日において、議会のほうからの今回の災害復旧に対する対応、対策をしっかりとるべきだというようなことを踏まえ、そしてまた、補助金のかさ上げ等も踏まえて、議会のほうからの決議をいただいておりますので、それを踏まえまして、私どもは町民の要望も聞き入れ、今回の大規模災害復旧費に対しましては、このような内容のかさ上げを含めた予算措置としたところでございますので、十分我々も理解しておりますので、議員各位におかれましても、ご理解の上、可決賜りますよう、お願い申し上げます。よろしくお願いいたします。

○議長（黒沢敏雄君） ほかにありませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（黒沢敏雄君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論ありませんか。

（「討論なし」という声あり）

○議長（黒沢敏雄君） 討論なしと認めます。

これから議案第98号を採決いたします。

本案を原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」という声あり）

○議長（黒沢敏雄君） 異議なしと認めます。

よって、本案は、原案のとおり可決されました。

◇

◇

◇

○議長（黒沢敏雄君） 日程第5、議案第99号「平成27年度川俣町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）」を議題といたします。

当局の説明を求めます。建設水道課長。

○建設水道課長（斎藤和弘君） 議案第99号、平成27年度川俣町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について説明した。

○議長（黒沢敏雄君） これから、本案について質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「質疑なし」という声あり）

○議長（黒沢敏雄君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論ありませんか。

（「討論なし」という声あり）

○議長（黒沢敏雄君） 討論なしと認めます。

これから議案第 99 号を採決いたします。

本案を原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり)

○議長（黒沢敏雄君） 異議なしと認めます。

よって、本案は、原案のとおり可決されました。

◇

◇

◇

◎閉議及び閉会の宣告

○議長（黒沢敏雄君） 以上で、本臨時会に付議された事件は全て終了いたしました。

これをもって、平成 27 年第 10 回川俣町議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

(午後 2 時 22 分)

本臨時会で可決した事件は、次のとおりである。

議案第 98号 平成27年度川俣町一般会計補正予算（第5号）

議案第 99号 平成27年度川俣町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

川俣町議会 議長 黒 沢 敏 雄

同 署名議員 村 上 源 吉

同 署名議員 遠 藤 宗 弘